

# English Wind

小学校全教職員及び

中学校英語科担当教員配布

英語教育の



## 1 新年度に向けて

中学校では令和7年度改訂の新たな教科書での授業が新年度から始まります。小学校では今年度から改訂された教科書での授業となりましたが、また新たに始まる4月からの授業に向けたCAN-DOリスト形式の学習到達目標の準備状況はいかがでしょうか。

CAN-DOリストとは、単元ごとや学年、学期ごとなど、目標設定の時期や形式等は一律ではありませんが、児童生徒が全員達成できる学習目標であるとともに、目にしたときに活動をイメージしやすいことが望めます。皆様がこれまで使用してきたCAN-DOリストはどのようなものだったでしょうか。

年度の変わり目は内容を見直す絶好の機会です。既存のリストや、教科書会社作成のものをそのまま利用するだけではなく、実態に応じながらアレンジを加え、自校オリジナルのCAN-DOリストにしてみたいかがでしょうか。また、CAN-DOリストは、「作って終わり」ではなく、適宜見直しと修正が必要です。PDCAサイクルの中に位置付け、より良いものに改善し、「育てる」ものです。児童生徒と共有を図りながら、「使って育てる」CAN-DOリストにしていきたいと思います。

CAN-DOリストの作成・見直しを通じて、児童生徒の学習到達度をより明確にできるよう、校内や地域の先生方と協力して取り組み、引き続き活用を推進していただきたいと思います。

義務教育課のHPにもCAN-DOリストに関する、動画や資料、様式等を掲載しています。ぜひ御確認ください。

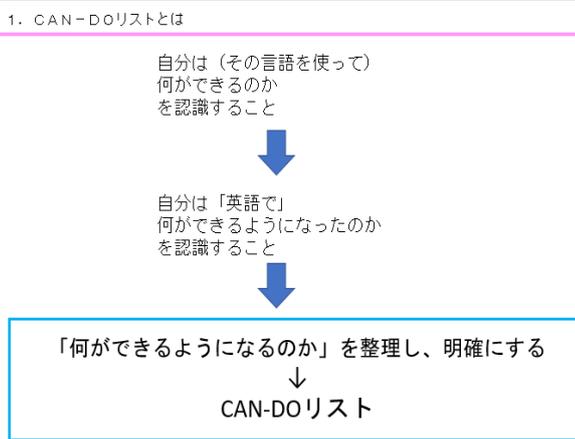


福島県版【プロトタイプ版】  
CAN-DOリスト



小中英語パートナーシップ事業  
研究推進校のCAN-DOリスト

### ◆ 「CAN-DOリストの設定と活用について」より



4. 活用について

目指すものは...

児童生徒が  
使える  
CAN-DO  
リスト

教師が  
使える  
CAN-DO  
リスト

児童生徒と  
教師が共有で  
使える  
CAN-DO  
リスト

Students First

4. 活用について

【CAN-DO】Unit 1 This is me!

名前: \_\_\_\_\_

出席番号: \_\_\_\_\_

英語: \_\_\_\_\_

目標を入力: \_\_\_\_\_

【書くこと】 英語で何ができるのか、何を話せるのかについて自分の能力を思い、項目を評価する。

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

【読むこと】 英語で何ができるのか、何を話せるのかについて自分の能力を思い、項目を評価する。

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

【話すこと】 英語で何ができるのか、何を話せるのかについて、話す

アイディアのひとつとして...  
GoogleFormの活用

# 2 授業改善動画資料について ～県内の授業の様子も紹介されています～

国立教育政策研究所は、令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、中学校英語の学習指導の改善・充実に関する指導事例集を公開しています。映像資料は、指導事例のダイジェスト版となっており、各15分程度にまとめられています。授業における導入や振り返り、端末使用の場面など、カテゴリーを選択して視聴することもでき、授業づくりの大きなヒントが詰まっています。下記は、指導事例集の概要や活用方法をまとめたリーフレットになります。

「聞くこと」や「授業の導入場面」については、磐梯町立磐梯中学校 渡部真喜子教諭の授業場面が収められています。県内の先生の優れた取組にも、注目したいですね。



## 令和5年度全国学力・学習状況調査

調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に関する指導事例集～学習過程を意識した授業づくり～

中学校  
英語



### 課題の発見

読んで概要を捉えるためには、どのようなことを意識して指導したらよいでしょうか。

聞いたことについて話す領域を統合した言語活動は、生徒にとって難しいようです。

### 課題の解決

「授業中の関係性を把握する」という学習過程を取り入れてみたいと思います。

メモを活用して自分の考えとその理由を整理し、メモを基に話すという活動に挑戦したいです。



本リーフレットでは、令和5年度全国学力・学習状況調査（中学校英語）の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に関する指導事例集の概要を紹介しています。各事例では、『学習過程』を意識した授業アイデアを基に、課題意識の把握から明らかになった課題を解決するための『課題の発見』を行っています。この学習過程は、他の単元や学年においても活用できるものです。学校や生徒の実態等に合わせご利用ください。

令和5年3月

国立教育政策研究所  
NIER  
Nagasaki Institute for Educational Policy Research

## 令和5年度全国学力・学習状況調査

調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に関する指導事例一覧

中学校  
英語

### 事例1 聞くこと 自分の置かれた状況などから判断して必要な情報を聞き取る

#### 『学習過程』を意識した授業作り！

1. 自分の置かれた状況などを把握する
2. 英語を聞き、どのような情報を聞き取るかはならないかを把握する
3. 再び英語を聞き、自分にとって必要な情報は何かを判断する
4. 学んだことを他の場面や状況で活用する

#### 指導のポイント

- 自分の置かれた状況などを把握できているかどうか、何を聞き取ればよいかを把握しているかどうかを確認します。
- その上で、それらに関連する語句や表現に注目させます。



### 事例2 読むこと 短い文章の概要を捉える

#### 『学習過程』を意識した授業作り！

1. 文章を逐文的に把握する
2. 文章を読み、各段落の主な内容を捉える
3. 段落間の関係性を把握する
4. 概要としてまとめた英文に情報の不足や誤りがないか検討する

#### 指導のポイント

- 段落内の文と文との関係を読み取りながら、各段落の主な内容を捉えさせます。
- 各段落の主な内容を関係づけさせます。



### 事例3 書くこと 言語の働きを理解し、場面や状況に応じて表現を使い分ける

#### 『学習過程』を意識した授業作り！

1. コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を把握し、言語活動に取り組む
2. 分譲や比較を通して表現の違いを理解する
3. 題材のある文章の中で、言語の働きを理解し、表現を使い分ける
4. 学んだことを他の場面や状況で活用する

#### 指導のポイント

- 実際のコミュニケーションにおいて適切な表現を取り上げ、分譲や比較を通して表現がもつ言語の働きを考えさせます。
- 異なる場面や状況を設定して、表現を使い分ける活動を繰り返し行います。



## 自分の課題意識に応じて「この場面」を見たい 6選

- ### 1 授業の導入場面

一付けたい力を明確にして、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を設定することについて理解を深めたい！

映像を見る
- ### 2 個別学習やグループ学習における指導場面

→個別学習やグループ学習でどのように生徒に支援を行っているかを知りたい！

映像を見る
- ### 3 学級全体での意見交換における指導場面

→全体共有での内容と言語面からの指導について知りたい！

映像を見る
- ### 4 ALTが教師や生徒と関わる場面

→ALTがどのように生徒に支援を行っているかを知りたい！

映像を見る
- ### 5 1人1台端末を活用している場面

→生徒の資力・能力の育成につながる指導者用端末や1人1台端末の活用方法を知りたい！

映像を見る
- ### 6 生徒が学習を振り返っている場面

→次の学びにつなげるために生徒がどのように振り返っているかを知りたい！

映像を見る

詳細は、以下の資料を参照ください

映像資料  
全体版（事例1～4）



指導資料  
全体版（事例1～4）

